



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 明星電気株式会社

コード番号 6709 URL <http://www.meisei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上澤 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 小谷 雅博

TEL 03-3814-5115

四半期報告書提出予定日 平成24年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,849	6.0	259	4.4	256	12.4	481	141.4
23年3月期第3四半期	4,574	5.4	248	393.4	228	855.7	199	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 600百万円 (205.0%) 23年3月期第3四半期 196百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	4.00	3.80
23年3月期第3四半期	1.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年3月期第3四半期	9,364	5,132	54.8	42.34
23年3月期	9,166	4,532	49.4	37.31

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,132百万円 23年3月期 4,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,400	29.4	1,440	79.5	1,420	82.4	1,650	53.3	14.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	116,269,350 株	23年3月期	116,269,350 株
24年3月期3Q	232,347 株	23年3月期	229,448 株
24年3月期3Q	116,038,278 株	23年3月期3Q	116,042,296 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。なお、平成24年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益の金額は平成24年3月期第3四半期末日現在の期中平均株式数を基に算定しており、当該第3四半期末日後の期中平均株式数の増加・減少に関する見直しにつきましては反映しておりません。

5. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
24年3月期	—	—	—		
24年3月期（予想）				0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11
(2) 主要な連結子会社の業績の概況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が進むにつれて国民生活や経済活動も持ち直しの動きがみられたましたが、欧州債務問題に端を発した国際金融不安の高まりや海外経済の減速傾向、そして円高の進行およびデフレ経済の長期化など、先行きの不透明感は一層強まる状況となっています。

このような状況下、当社グループは防災や減災の一端を担う会社として、被災地域の復旧・復興作業に取り組むことはもちろんのこと、全国における津波観測施設の更新や計測震度計の機能強化など、政府や自治体等と連携して効果的な観測・監視体制が図られるよう全力で取り組んでおります。

今年度は、会社再建を成し遂げた全社一丸の力をバネに、当社の次なる成長を目指して企業理念の改定や中期の経営目標を設定すると同時に、単なる機器メーカーからソリューションプロバイダーへ脱皮しつつ、新しい顧客の獲得や新規市場の開拓に一貫して取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比275百万円増加(6.0%増加)し、4,849百万円となりました。損益面では、営業利益は前年同期に比べ11百万円増加し259百万円となり、経常利益は前年同期に比べ28百万円増加し256百万円となりました。また、四半期純利益は、第2四半期に計上した繰延税金資産はほぼそのまま継続しており、前年同期に比べ282百万円増加し481百万円となっております。

なお、当社グループの売上高および利益の計上には季節的変動があり、第4四半期連結会計期間に偏る傾向があります。詳しくは(3)連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、9,364百万円となり、前連結会計年度末に比べ197百万円増加(2.2%増加)しました。このうち流動資産における主な増減は、現金及び預金の減少476百万円、仕掛品の増加365百万円、繰延税金資産の増加237百万円等であり、固定資産における主な増減は有形固定資産の減少70百万円です。

負債は前連結会計年度末に比べ402百万円減少(8.7%減少)し4,232百万円となりました。このうち流動負債における主な増減は、支払手形及び買掛金の減少156百万円、賞与引当金の減少126百万円であり、固定負債における主な増減は再評価に係る繰延税金負債の減少122百万円です。

純資産は、主として四半期純利益481百万円の計上による株主資本合計の増加により、前連結会計年度末に比べ600百万円増加(13.2%増加)し5,132百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年10月27日に、「通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました平成24年3月期の連結業績予想に比べ、当第3四半期連結累計期間の売上高は、通期予想に対しては47%の進捗であり、平均的な進捗率に比べますと大きく乖離しております。これは、官公庁への納入割合が大きく納期が年度末に偏ることから、第4四半期連結会計期間に売上が集中する傾向が顕著であり、グループの売上高および利益の計上には著しい季節的変動があるためです。

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の業績は、前第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年12月31日）の業績を上回り増収・増益を達成することができましたが、前述しましたように、当社グループの連結の通期業績予想につきましては、例年売上高が第4四半期、特に年度末に集中する傾向があり、その中には現時点では不確定な要素も含まれていることから、これらの状況を総合的に勘案し、平成23年10月27日に公表いたしました予想値を据え置くこととします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	866,380	390,159
受取手形及び売掛金	3,736,394	3,760,055
製品	44,704	144,179
仕掛品	444,246	809,942
原材料及び貯蔵品	458,947	440,027
繰延税金資産	328,449	565,880
その他	30,533	54,601
貸倒引当金	△2,926	—
流動資産合計	5,906,729	6,164,846
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	238,819	229,939
機械装置及び運搬具(純額)	200,644	156,985
土地	2,553,168	2,551,803
リース資産(純額)	77,815	56,266
建設仮勘定	4,970	8,431
その他(純額)	137,647	139,085
有形固定資産合計	3,213,066	3,142,511
無形固定資産		
リース資産	2,333	1,808
その他	3,709	15,706
無形固定資産合計	6,042	17,514
投資その他の資産		
投資有価証券	700	700
長期貸付金	3,282	2,490
その他	61,325	60,786
貸倒引当金	△24,270	△23,992
投資その他の資産合計	41,038	39,985
固定資産合計	3,260,147	3,200,011
資産合計	9,166,877	9,364,858

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,593,672	1,437,160
未払金	89,454	113,274
リース債務	29,150	27,059
未払法人税等	26,552	17,394
未払消費税等	86,827	45,944
製品保証引当金	128,810	137,401
賞与引当金	236,049	109,295
その他	178,870	157,644
流動負債合計	2,369,388	2,045,173
固定負債		
リース債務	50,999	31,015
退職給付引当金	1,217,070	1,280,942
環境対策引当金	16,870	16,870
再評価に係る繰延税金負債	980,460	858,289
固定負債合計	2,265,399	2,187,116
負債合計	4,634,787	4,232,290
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,411,898	2,996,530
利益剰余金	△2,279,450	618,432
自己株式	△28,749	△29,012
株主資本合計	3,103,699	3,585,951
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△734	△3,313
土地再評価差額金	1,429,124	1,549,929
その他の包括利益累計額合計	1,428,390	1,546,616
純資産合計	4,532,089	5,132,567
負債純資産合計	9,166,877	9,364,858

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	4,574,063	4,849,957
売上原価	3,441,013	3,707,944
売上総利益	1,133,049	1,142,012
販売費及び一般管理費		
役員報酬	78,516	71,876
従業員給料及び手当	371,100	354,462
賞与引当金繰入額	87,990	94,222
退職給付費用	56,755	39,005
賃借料	62,409	67,098
製品保証引当金繰入額	43,701	67,911
貸倒引当金繰入額	494	1,930
その他	183,302	185,677
販売費及び一般管理費合計	884,271	882,184
営業利益	248,777	259,828
営業外収益		
受取利息	262	210
受取賃貸料	19,861	20,553
その他	4,303	6,657
営業外収益合計	24,428	27,421
営業外費用		
支払利息	7,248	3,499
売上債権売却損	5,521	109
株式管理費用	6,856	7,154
為替差損	73	62
シンジケートローン手数料	14,400	6,000
その他	10,850	13,905
営業外費用合計	44,950	30,731
経常利益	228,255	256,518
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,215	—
特別利益合計	1,215	—
特別損失		
減損損失	2,667	1,365
環境対策引当金繰入額	16,870	—
特別損失合計	19,537	1,365
税金等調整前四半期純利益	209,933	255,153
法人税、住民税及び事業税	10,380	△226,551
法人税等合計	10,380	△226,551
少数株主損益調整前四半期純利益	199,552	481,704
四半期純利益	199,552	481,704

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	199,552	481,704
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△2,602	△2,578
土地再評価差額金	—	121,615
その他の包括利益合計	△2,602	119,036
四半期包括利益	196,950	600,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196,950	600,740
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、通信、電子、電気計測、情報処理等の機器・装置を製造販売する環境計測システムメーカーとして単一の事業を営んでおり、社内におけるマネジメントにおいても全体を一つの事業としております。従いまして、報告セグメントは単一でありますので以下に関連情報につき記載いたします。

①製品及びサービスに関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

製品機種区分	売上高（千円）	構成比（%）
防災システム分野	1,502,312	32.8
環境計測分野	739,194	16.2
特機分野	604,206	13.2
宇宙機器分野	689,700	15.1
制御システム分野	265,800	5.8
情報通信分野	772,849	16.9
合計	4,574,063	100.0

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

製品機種区分	売上高（千円）	構成比（%）
防災システム分野	805,280	16.6
環境計測分野	2,399,174	49.5
特機分野	538,367	11.1
宇宙機器分野	490,684	10.1
制御システム分野	298,078	6.1
情報通信分野	318,371	6.6
合計	4,849,957	100.0

②地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	売上高（千円）	構成比（%）
国内の外部顧客への売上高	4,348,548	95.1
海外の外部顧客への売上高	225,515	4.9
合計	4,574,063	100.0

（注）有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

	売上高（千円）	構成比（%）
国内の外部顧客への売上高	4,577,704	94.4
海外の外部顧客への売上高	272,252	5.6
合計	4,849,957	100.0

（注）有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

③主要な顧客に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

主要な顧客の名称	売上高 (千円)	主要な製品機種区分
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	495,325	宇宙機器分野
日本電気株式会社	470,259	防災システム分野

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

主要な顧客の名称	売上高 (千円)	主要な製品機種区分
気象庁	1,975,772	環境計測分野
応用地質株式会社	348,698	防災システム分野

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は第98回定時株主総会による承認により、平成23年8月2日付で資本金を減少し、同額を資本剰余金に振り替えております。また、同日に振替後の資本剰余金をもって繰越利益剰余金を増加させ同額分の欠損填補を行っております。

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	5,411,898	—	△2,279,450	△28,749	3,103,699
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
資本金の減少	△2,415,368	2,415,368	—	—	—
欠損填補		△2,415,368	2,415,368	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△262	△262
再評価差額金取崩額	—	—	809	—	809
四半期純利益	—	—	481,704	—	481,704
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	△2,415,368	—	2,897,881	△262	482,252
当第3四半期連結会計期間末残高	2,996,530	—	618,432	△29,012	3,585,951

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりです。

期 間	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)	前年同四半期比
	金 額 (千円)	割合 (%)
計	5,315,128	+2.9

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりです。

期 間	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高(千円)	前年同四半期比 (%)
計	6,640,310	+24.5	4,010,146	+39.2

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりです。

期 間	当第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)	前年同四半期比
	金 額 (千円)	割合 (%)
計	4,849,957	+6.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

なお、当社グループの事業は単一事業であるため、生産実績、受注実績、販売実績とも事業の種類別はありません。

(2) 主要な連結子会社の業績の概況

当社の連結子会社は、当社が100%出資する明星マネジメントサービス株式会社のみです。当第3四半期連結累計期間での当該子会社の売上高は全額が当社の仕入高となっており、また企業グループにおける連結決算において当該子会社の重要性は、金額的にも質的にも僅少であります。

当第3四半期連結累計期間の当該子会社の売上高は176,188千円、経常利益13,505千円、税引前四半期純利益13,505千円、四半期純利益13,350千円であります。